

みなと通信

発行 国土交通省港湾局
東京都千代田区霞が関2-1-3
電話 03-5253-8670 〒100-8918

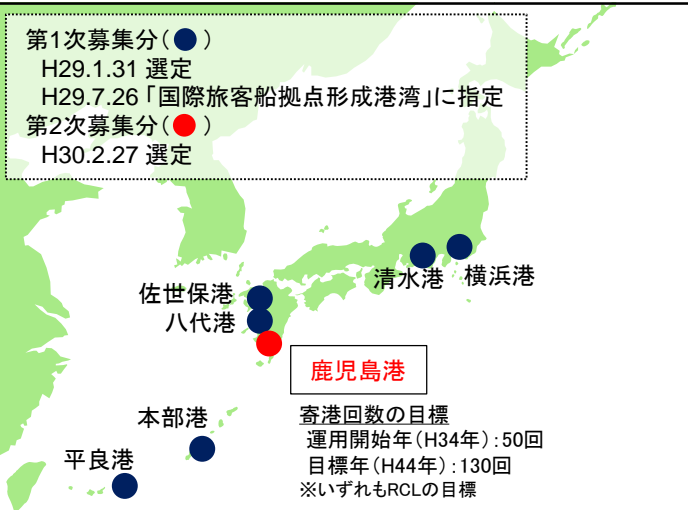
国際クルーズ拠点形成港湾を選定 鹿児島港に130回の寄港を目標

鹿児島港を「『官民連携による国際クルーズ拠点』を形成する港湾」に追加で選定しました(第2次選定)(2018年2月27日)



2月27日、鹿児島港を「『官民連携による国際クルーズ拠点』を形成する港湾」に選定しました。昨年12月22日から今年2月9日にかけて、「官民連携による国際クルーズ拠点形成計画書(目論見)」の第2回目の募集を行ったところ、鹿児島県及びロイヤル・カリビアン・クルーズ(RCL)より鹿児島港について目論見が提出され、官民連携によるクルーズ拠点形成検討委員会を経て選定に至りました。

国際クルーズ拠点形成港湾



特定貨物輸入拠点港湾を指定 西日本初！徳山下松港(石炭)

特定貨物輸入拠点港湾の指定・・・港湾法第二条の二

徳山下松港を特定貨物輸入拠点港湾(石炭)に指定しました(2018年2月23日)



2月23日、石炭の安定的かつ安価な輸入の実現に向け、徳山下松港を特定貨物輸入拠点港湾(石炭)に指定しました。西日本初の指定となります。

昨年12月25日には、「やまぐち港湾運営株式会社」が指定されています。バルク貨物を取り扱う港湾運営会社としては、全国初の事例です。

特定貨物輸入拠点港湾指定の沿革

港湾	取扱品目	指定日
小名浜港(福島県)	石炭	平成25年12月19日
釧路港(北海道)	穀物	平成28年2月24日
徳山下松港(山口県)	石炭	平成30年2月26日

徳山下松港の石炭輸入拠点と共同輸送のイメージ



農水産物輸出促進計画を認定 清水港における施設整備を促進

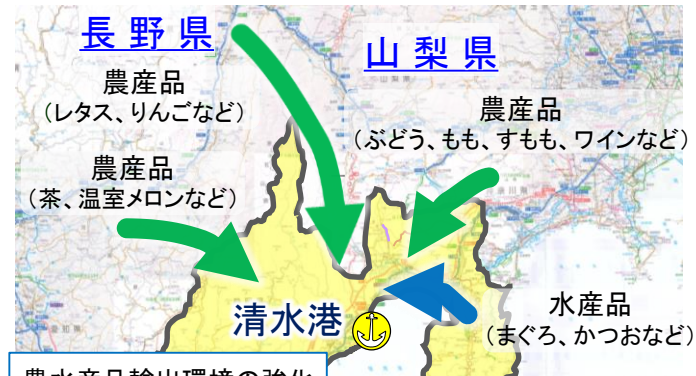
清水港における農水産物の輸出促進に向けた港湾施設の整備を促進(2018年2月6日)



2月8日、農水産物の輸出促進に資する港湾施設の整備の支援を活用するため、清水港の行動計画(農水産物輸出促進計画)を認定しました。

静岡県が本計画を策定し、今後、清水港における農水産物の輸出を促進するため、隣接の山梨県や長野県と連携し、輸出促進に必要な港湾施設の整備を戦略的に取り組むこととしております。

農水産物輸出促進計画の概要



農水産物輸出環境の強化



流通加工機能を備えた物流施設 リーファーコンテナ電源供給設備

港湾の施設の技術上の基準 11年ぶりに改訂

「港湾の施設の技術上の基準」を改訂（2018年2月2日）



生産性向上の推進や急速な社会インフラの老朽化への対応、東日本大震災などを教訓とした防災・減災対策の強化などを図るため、港湾の施設の技術上の基準を11年ぶりに大幅に改訂し、4月1日より施行します。

■改訂内容の一例（クルーズ船受入れ促進）

○クルーズ船の大型化を踏まえ、10万トン（必要水深9m程度）を上回る船舶の標準船型や、この船型に対応した係船柱の大きさを新たに規定。

○クルーズ船の寄港の急速な増加を踏まえ、基準上で、「クルーズ埠頭」に関する事項を新たに規定。

これにより、大型船舶への対応を図るとともに、現場でのクルーズ船受入れ促進を図ります。



長崎港に寄港するクイーン・メリー2（必要水深12m）

地域発みなどのイベント情報

各地から寄せられた港における様々な取組を紹介してまいります

3月

- 10(土)：「渚の教室」
(貝などを使った親子参加による工作教室、於：みなとオアシス「渚の駅」たてやま)
- 10(土)11(日)：「第7回横浜港大さん橋マルシェ」
(特産品が集う横浜初の岸壁市場、於：みなとオアシス横浜港)
- 11(日)：「オアシス2018春 郷土芸能祭」(新潟県佐渡市)
(春の佐渡グルメを存分に堪能、於：みなとオアシス佐渡両津)
- 17(土)18(日)：「第6回広島みなとフェスタ」
(クルーズに乗船等の体験も可能、於：みなとオアシス広島)
- 24(土)：「千葉みなとポートフェスタ～みなとオアシス登録記念イベント～」
(記念モニュメントの序幕、於：みなとオアシス千葉みなと)

4月

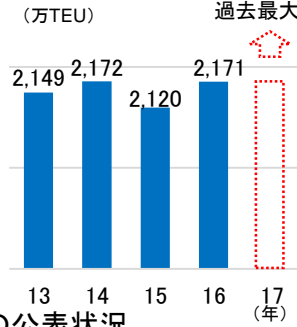
- 1(日)：「臨港道路ウォーキングイベント（仮称）」
(供用開始前の臨港道路を歩く、於：四日市・いなばポートライン)
- 7(土)：「瀬戸大橋開通30周年記念 花火大会」
(瀬戸大橋開通30周年を花火で盛大にお祝い、於：坂出港)
- 20(金)・22(日)：「第47回牛深ハイヤ祭り」(熊本県天草市)
(漁船団の海上パレードなど、於：みなとオアシス天草牛深)
- 29(日)：「大漁祈願祭」(福岡県宗像市)
(大漁祈願及び釣り体験、於：みなとオアシスむなかたおおしま)

我が国のコンテナ港勢概観(2017)

コンテナ取扱量は過去最大となる勢い

2017年のコンテナ取扱量は、概ね好調で過去最大の2,172万TEU（2014年）を上回る勢いとなります。

主要港湾の前年同期比も好調であり、活発な勢いが見られます。



■主要港湾のコンテナ取扱量の公表状況

2016年取扱量順位	都道府県	港湾	2017年最新統計公表月	2017年公表月取扱量(千TEU)	2016年同期取扱量(千TEU)	前年同期比
1	東京都	東京	11月	4,598	4,300	6.9%
2	兵庫県	神戸	12月	2,917	2,801	4.1%
3	神奈川県	横浜	11月	2,664	2,521	5.7%
4	愛知県	名古屋	11月	2,540	2,413	5.2%
5	大阪府	大阪	7月	1,321	1,260	4.8%
6	福岡県	博多	10月	817	788	3.7%
7	沖縄県	那覇	7月	325	308	5.6%
8	静岡県	清水	12月	542	517	4.7%
9	福岡県	北九州	10月	451	419	7.5%
10	北海道	苫小牧	11月	305	287	6.0%
11	広島県	広島	6月	124	122	1.4%
12	宮城県	仙台塩釜	8月	171	152	13.2%
13	三重県	四日市	9月	175	153	14.2%
14	新潟県	新潟	11月	209	204	2.4%
15	岡山県	水島	5月	71	67	5.8%
16	山口県	徳山下松	6月	72	66	8.6%
17	鹿児島県	鹿児島	5月	56	41	37.2%
18	神奈川県	川崎	10月	56	49	12.7%
19	千葉県	千葉	10月	81	83	-2.2%
20	愛媛県	三島川之江	10月	89	76	16.6%

※公表月取扱量は、当年1月から最新統計公表月までの累計外内貿取扱量
※港湾統計（月報）および各港湾IPより国土交通省港湾局調べ、2月26日時点

国土交通省港湾局のfacebook ～みなとに行ってみませんか？～

1月のトップアクセス記事

「流水観光シーズンの到来！」(1月29日投稿)

流水砕氷船である網走港を発着する「おーろら号」と紋別港を発着する「ガリンコ号」をご紹介します。



網走港を発着する「おーろら号」

紋別港を発着する「ガリンコ号」



<https://www.facebook.com/PHB.MLIT.Japan>

QRコードからもアクセスできます